



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月30日

上場会社名 株式会社 富山第一銀行 上場取引所 東
 コード番号 7184 URL <https://www.first-bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 横田 格
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 高島 寧 TEL 076-461-3861
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,515	△5.0	1,175	△25.7	765	△23.6
2020年3月期第1四半期	6,857	△24.9	1,583	△49.1	1,002	△56.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 5,570百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △1,134百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	11.50	—
2020年3月期第1四半期	15.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,361,658	102,035	7.1
2020年3月期	1,391,333	96,958	6.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 96,755百万円 2020年3月期 90,877百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計—期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,600	△44.9	1,100	△46.7	16.53
通期	3,200	△18.6	2,200	△1.5	33.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	67,309,700株	2020年3月期	67,309,700株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	772,397株	2020年3月期	770,595株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	66,537,378株	2020年3月期1Q	66,680,490株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、国内外の経済情勢、株式市場等の状況変化等がありますが、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
※ 補足資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は、運用利回りの低下による資金運用収益の減少や、貸倒引当金戻入益の減少等により、前年同期比3億41百万円減少し65億15百万円となりました。

経常費用は、預金利息の減少による資金調達費用が減少した一方、貸倒引当金繰入額の増加等により、前年同期比65百万円増加し53億39百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比4億7百万円減少し11億75百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億36百万円減少し7億65百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比296億円減少し1兆3,616億円となりました。貸出金は前連結会計年度末比17億円増加し8,119億円、有価証券は同193億円減少し4,577億円、預金等(譲渡性預金を含む)は同288億円減少し1兆2,061億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等を含め、2020年5月14日に公表の数値から変更ありません。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等に変化が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
現金預け金	67,959	64,928
商品有価証券	152	151
金銭の信託	700	700
有価証券	477,085	457,736
貸出金	810,197	811,931
外国為替	1,548	1,306
リース債権及びリース投資資産	8,589	9,098
その他資産	12,523	5,599
有形固定資産	10,547	10,423
無形固定資産	1,198	1,302
繰延税金資産	4,360	1,859
支払承諾見返	2,512	2,726
貸倒引当金	△6,043	△6,107
資産の部合計	1,391,333	1,361,658
負債の部		
預金	1,183,843	1,200,163
譲渡性預金	51,133	6,000
コールマネー及び売渡手形	35,000	30,000
借入金	15,711	15,200
その他負債	3,296	3,153
役員賞与引当金	22	5
退職給付に係る負債	519	428
睡眠預金払戻損失引当金	84	75
偶発損失引当金	117	116
繰延税金負債	1,365	985
再評価に係る繰延税金負債	767	767
支払承諾	2,512	2,726
負債の部合計	1,294,375	1,259,623

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
資本金	10,182	10,182
資本剰余金	6,076	6,266
利益剰余金	75,546	75,846
自己株式	△405	△405
株主資本合計	91,400	91,889
その他有価証券評価差額金	△1,766	3,604
土地再評価差額金	1,467	1,467
退職給付に係る調整累計額	△224	△205
その他の包括利益累計額合計	△522	4,866
非支配株主持分	6,080	5,279
純資産の部合計	96,958	102,035
負債及び純資産の部合計	1,391,333	1,361,658

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
経常収益	6,857	6,515
資金運用収益	4,561	4,422
（うち貸出金利息）	2,229	2,136
（うち有価証券利息配当金）	2,322	2,277
役務取引等収益	491	393
その他業務収益	1,120	1,279
その他経常収益	683	420
経常費用	5,274	5,339
資金調達費用	144	92
（うち預金利息）	139	88
役務取引等費用	286	266
その他業務費用	1,019	1,079
営業経費	3,313	3,300
その他経常費用	511	600
経常利益	1,583	1,175
特別損失	0	1
固定資産処分損	0	1
税金等調整前四半期純利益	1,583	1,173
法人税、住民税及び事業税	444	320
法人税等調整額	82	50
法人税等合計	526	371
四半期純利益	1,056	802
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	37
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,002	765

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,056	802
その他の包括利益	△2,190	4,767
その他有価証券評価差額金	△2,207	4,749
退職給付に係る調整額	16	18
四半期包括利益	△1,134	5,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,495	6,154
非支配株主に係る四半期包括利益	360	△584

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響

当第1四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症拡大の影響を含む会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

※ 補足資料

2 0 2 1 年 3 月 期
第 1 四 半 期 決 算 説 明 資 料

2020年7月30日

株 式 会 社 富 山 第 一 銀 行

2021年3月期第1四半期決算説明資料

1. 損益概況(単体)

業務純益は、資金利益の減少を主因とした業務粗利益の減少により、前年同期比53百万円減少し12億99百万円となりました。

経常利益は、不良債権処理額の増加等による臨時損益の減少により前年同期比4億円減少の10億98百万円、四半期純利益は同2億30百万円減少の7億46百万円となりました。

(単位:百万円)

	2021年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)		前年同期比	2020年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	2021年3月期 第2四半期累計 期間業績予想 (6ヵ月間)(注)
経常収益	5,288		△432	5,720	
業務粗利益	4,494		△71	4,566	
資金利益	4,265		△107	4,373	
役務取引等利益	122		△75	198	
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	106 116		111 103	△5 13	
経費(除く臨時処理分)(△)	3,184		△28	3,212	
人件費(△)	1,408		△58	1,467	
物件費(△)	1,499		58	1,440	
税金(△)	276		△27	304	
実質業務純益	1,309		△43	1,353	
コア業務純益	1,192		△146	1,339	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,186		△153	1,339	
一般貸倒引当金繰入額①(△)	10		10	-	
業務純益	1,299		△53	1,353	
臨時損益	△201		△346	144	
うち株式等損益(3勘定戻)	2		2	0	
うち不良債権処理額(貸出金関係)②(△)	93		121	△27	
うち償却債権取立益③	0		△0	0	
うち貸倒引当金戻入益(貸出金関係)④	-		△152	152	
うちその他臨時損益	△110		△74	△35	
経常利益	1,098		△400	1,498	1,500
特別損益	△1		△1	△0	
税引前四半期純利益	1,096		△401	1,498	
法人税、住民税及び事業税(△)	311		△113	425	
法人税等調整額(△)	37		△57	95	
四半期純利益	746		△230	977	1,100
※ 与信関係費用(①+②-③-④)	103		284	△180	

(注) 2021年3月期第2四半期累計期間業績予想は、2020年5月14日に公表した予想値であります。

2. 有価証券の評価損益 (単体)

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益金処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部資本直入)
子会社・関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

有価証券の評価損益は、前期末比80億61百万円増加し、48億8百万円の評価益となりました。

(単位：百万円)

	2020年6月末				2020年3月末		
	評価損益	前期末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	516	△ 18	526	9	535	541	6
その他有価証券	4,291	8,080	23,299	19,008	△ 3,789	20,599	24,388
株式	1,552	3,830	11,563	10,010	△ 2,277	9,560	11,838
債券	1,671	△ 181	1,822	150	1,853	2,000	147
その他	1,067	4,431	9,914	8,847	△ 3,364	9,038	12,402
合計	4,808	8,061	23,826	19,018	△ 3,253	21,141	24,394
株式	1,552	3,830	11,563	10,010	△ 2,277	9,560	11,838
債券	2,183	△ 200	2,343	160	2,383	2,537	153
その他	1,072	4,431	9,919	8,847	△ 3,359	9,042	12,402

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

3. 預金・貸出金の残高等(単体)

(1) 主要勘定末残高及び増減状況

預金等(譲渡性預金含む)残高は、譲渡性預金は減少しましたが、法人預金、個人預金ともに増加し前年同期末比43億30百万円増加の1兆2,068億86百万円となりました。

貸出金は、消費者ローンは減少したものの事業者向け貸出金の増加等により前年同期末比218億22百万円増加し8,251億26百万円となりました。

有価証券は、資金の効率的な運用に努めた結果、前年同期末比90億13百万円減少の4,450億91百万円となりました。

	2020年6月末		2019年6月末	(参考)
		前年同期末比		2020年3月末
預金等	1,206,886	4,330	1,202,555	1,235,684
預金	1,200,886	28,064	1,172,822	1,184,550
譲渡性預金	6,000	△23,733	29,733	51,133
貸出金	825,126	21,822	803,303	822,732
有価証券	445,091	△9,013	454,104	463,007

(2) 個人預り資産の残高

個人預り資産残高は、投資信託の減少等により前年同期末比15億96百万円減少し1,003億30百万円となりました。

	2020年6月末		2019年6月末	(参考)
		前年同期末比		2020年3月末
個人預り資産	100,330	△1,596	101,926	99,205
うち公共債	2,904	△439	3,344	2,936
うち投資信託	28,935	△1,345	30,281	27,259
うち年金保険	68,490	189	68,301	69,009

(3) 消費者ローン残高

	2020年6月末		2019年6月末	(参考)
		前年同期末比		2020年3月末
消費者ローン残高	187,328	△8,426	195,755	189,306
住宅ローン残高	169,614	△7,050	176,664	171,239
その他ローン残高	17,714	△1,376	19,091	18,067

4. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

金融再生法ベースの開示債権は、前年同期末比で51億42百万円増加し220億51百万円となりました。

	2020年6月末		2019年6月末	(参考)
		前年同期末比		2020年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,883	786	3,097	3,900
危険債権	15,302	4,275	11,026	14,062
要管理債権	2,865	79	2,785	2,737
合計	22,051	5,142	16,909	20,700
(債権額合計に占める割合)	(2.65%)	(0.56%)	(2.09%)	(2.49%)

- (注) 1. 計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
2. 同計数は、当行の定める「自己査定基準」に基づき、各時点で実施した資産査定結果による債務者区分を基にしております。

5. 自己資本比率(国内基準)

2020年6月末の自己資本比率(国内基準)は、単体で前年同期末比0.09ポイント上昇し11.87%、連結で同0.07ポイント上昇し12.16%となり、いずれも高水準を維持しております。

〔単体〕				(参考)
	2020年6月末		2019年6月末	2020年3月末
		前年同期末比		
(1)自己資本比率(4)/(5)	11.87%	0.09%	11.78%	11.48%
(2)コア資本に係る基礎項目	91,890	509	91,381	91,134
(3)コア資本に係る調整項目	1,331	315	1,016	1,201
(4)自己資本計(2)-(3)	90,559	194	90,364	89,932
(5)リスクアセット	762,584	△4,085	766,670	782,818

〔連結〕				(参考)
	2020年6月末		2019年6月末	2020年3月末
		前年同期末比		
(1)自己資本比率(4)/(5)	12.16%	0.07%	12.09%	11.75%
(2)コア資本に係る基礎項目	95,776	389	95,386	94,876
(3)コア資本に係る調整項目	1,302	236	1,066	1,198
(4)自己資本計(2)-(3)	94,473	153	94,319	93,678
(5)リスクアセット	776,671	△2,959	779,631	797,234